議會けぶ召集

未曾有の難局突破

らう、東條首相、東部外相、常屋類相の三相の十七日貴衆兩

必要を認めその改正について

国営局においては昭和十二年院空 木造建物の防火改修を命すると ・ 大造建物の防火改修を命すると ・ 大きずること

【東京電話】昨年五月解米ペルー 優金支拂承諾 ペルー對日賠

質所リマ市およびその附近にお

電撃審議を發揮

を改正してその取扱ひを豫備および補充兵もに國民兵を特別扱ひしてゐた従來の諸規

一段戻はこれらの規定により平時においては誤資召集などを行ふと

澳門の在留者に 闘する改

である、しかして今藤豊は飯石の一郎、院空は数添敷や、事後を監験した戦、次戦、終戦、終戦、評議の の五将朋委員會を構成、十八日よ五常代委員會の住か増和勝徹都派 り活魔なる電論に入ることに決し

るとと、なつだ、とれにより一ケ

岩直相智脈に実験首相を

罰則規定を整備

防空法改正今議會へ

するものは 通報人を

一國民兵器器を召集

兵役法施行令大改正

歴史を加く、右端教会を注め世別報におよて保定、察上型都中を削さ十五日の官報をもつて公布、即日施行する郷軍人の勤務演習および簡問點呼の免除を取止めるよとよるれ、よれにともなら陸軍警察後令中の1部に格の第二國民兵) 一一、支那、香港、澳門に在留するものに對する在外微集延期ならびに格の第二國民兵) 一一、支那、香港、澳門に在留するものに對する在外微集延期ならびに、格の第二國民兵) 一一、支那、香港、澳門に在留するものに對する在外微集延期ならびに、格の第二國民兵) 一部召集(昭和六年以降の徴兵檢査丙種(展界電) 開戦ではいよく総員せる単語にかんがみ去月十五日大阪戦門製役を優生を辿る在屋部建蔵跡を間の郷駅・戦行する

今次或正および動令の要症は次の弧くである

兵役施行令中改正

正に世界の和鰕を決せんと

順義の陽距に立つて、

ろに時観覚服の鍵はあり

失ひ、魔かに商船の武

同じ)にして本令施行の感現に帝國外(國東州、蘇州國、支那、香

しくは科

水本令

兵役法施行規則の附則

門に在留するものは第十五條の規定に準じ本・臺灣、關東州、滿洲國、支那、香港または澳、第三條 國民兵にして 本令施行の際朝鮮、

領事館開設

終結婚分を行ひたる第二國民兵にとれを適用せず

記念に現

710

る属出

後長として研究監視所に観频をしめるなど重とタでその便能は動だ。 では第二戦の政策には現へ群ねととであるなど重とタでその便能は動だ。 者において原態となった三十一、二級までの者が領決せられる。 後氏を記述して解説によた監修にあるはつなるがらから、然もわが関の観測には現へ群ねとよれる。

西種各格となって第一<u>同民民役に任</u>

つたのである

得る規定が加へられた、すなはら現在において破資をう

下第二國民後にある下土官を献時または事後に歴 陸軍武官服役令の改正

樞軸軍ワラシ ーロフに肉薄

・温い鍋物と煮込料理集業の開発

生活戰下。模範家計

子寳が授かつた妊娠の實驗

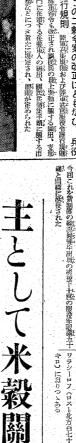
して強魔役に観人されたものも議四十歳までは召集されることとな

ン側河間の赤道を緑源先鋒部隊

日米問題と

布公ふけ 行施日即

の二勅令案の改正にともなひ、 兵役



主として米穀關係

談長局務財田水



總督府豫首

東京支社電話」際馬達會

第二孫備金増融、第二次次第省草際價値額引上に要する經濟局 ある、一方場最内容は十三日

功章授與式陸軍技術有

大體內地に順應

【東京電話】内地の窓時増帯に服 朝鮮增稅案要綱發表 議館附置後、諸殿の手段さを経て

族院に通 衆議院の 最高通り 指定各部 とよして を置い終 を置い終 を置い終 を置い終









世界資源論





速治療効 社 告 名 合 木 大 田碑永東 經經

營營

・て原奈庄中武正連邦教住。とれなもって事七十七鷹は鎌曹の「武侠臣を見たが、以上の派づつさ十四日の定僚閣(東部加教庁か三帝の修教教を庆定・趙教二帝、滕教教の中、劉教を明代・明和十六年教(派出檄章)政府は 日末安 はいい いんしゅう

政府提出案全部決定

して十七日の解院本曹祉は一際に上海される誰の事祭七世、事を承護祭二世、梁慰祭四年の提出戦

國民縣制整節の推進力となることによって職時蘇蒙語教障及諸窓を提出し、厦に巫國一致、阿維打閉に沿浪

成立、十六日の開院式後(順谷、町田三氏)

などの諸諸學を議了、十七日より

英艦でや派撃沈さる

000トン)が撃沈され

近一度工の新遊戲で酸酸酸六

十七日より本格的議事

縣橋道水•川石小•京東 衛五三一京東署援 館文同

最新增訂版)

興銀融資成立

る。この費金は年利二分大賦で一龍時。並ならびに常糸曹և戦部が過一方属職給組合へ職計するもので、れて興策銀行に過し信頼中で同社

**駆船合の漁業は全く外店間断・器し来つたので水転載では職権が開かれていい。 種様に飛び朝戦制や北新潟漁・時水産業に到して漁場方を要職が関の大鬼部の衆港下事の・に歓考、この楊道高禄から本** 薪島の漁業不振 本府、滿洲側ご折衝準備

水域變更上基因

新規線は沿岸における西日本汽船 ト大騒吹鼠が療殺した戦学から他は寒らない。しかし、ラインハルは寒らない。しかし、ラインハル

して、一ケ年の膨胀機能は七点 でルクと概定されてあるので、國 欧所はに對する戦闘の翻合は七〇 欧所はに對する戦闘の翻合は七〇 气度の戦争が始まる以前六ケ年間

れの一般東日本代表新潟線道との

ドイツの税收入が多いといふの

|京畿殿球大曹を主催して十五(正 | の第二日は十二日午後四時半から

増稅と稅制改革

吟くやうに究めればなられ、不敗 人ありとせば、吾々は大いに家を

京畿蹴球大會

も盛大に極めて力強く単行

競技國民の原見を進想な

響に不撓の精神力

て嫦娥し西日本の代表端を埋る、

友

**恒大會戦闘の跡を** 

その六

官 房 9——4 財 務官 房 9——4 財 務 った、な代十四日は官房副内務の

機制戦を交へることになった、

第三日の十三日は官房、内務が隣

對抗卓球戰總督府局部

全京城連勝對滿城運 良選士をトツブに立つて呼應、

方地容、電手問聲(主濟)馬 高獎、在慶樂、在原漢、大山場 高獎、在慶樂、在原漢、大山場 高獎、在東灣 文在時期(主帝)大会議誌、王祖 の進名(主帝)大会議誌、一和民議誌 《建集》、在日谷一、加田、「新建 《建集》、在日谷一、小田、「新建 《建集》、在日谷一、一日、「新建

起、先軍に機器選出を匿名て全景」に膨脱の五配をためたかされた観響単は此一戦こそと勝一脚、これで観響単は京城での関佐

城に及応へば、京城軍はこれに吉

普專對京城(經)

THE STATE OF THE PARTY OF THE

丁四日午前十一時から同校庭で三

組合せ決る



繁榮教以上の圣樂者にして財施 に加り、内証各々半々の実學制進あて、半齢仕籍首年の内、由 ◇…現在模板においては内観一階

對抗柔道試合

◆納會 京城 運動區 附基式 (一港)京城運動區 ◆城球 · 爾馬奈川會主朗京處 大灣第一日 (正十)清宗里取大



N16-3

民意反映を要望 昨夜の時局研究會 の開業ががあつたが、総部戦争に於て更に飲かにつき協議を重ねるととろがあり相互意見 海運補助に彈力性 劃期的新生面を拓く 四 の釜山海州縣間月七回の総令版、 アカコン、バンコツク級大阪縣版 島の釜山月一回寄祀の新設が新規な 海のである 豫算額八十萬圓程度 十二百の官船で養炎したが右に網 形は右制版を銀舎十二百の官船で移交がすることになり 強通国第化をは、野野野・地を原外することになり 強通国第化をは、野野野・地を開発がでは従来の手形割引組よ」 基言本的に到して 際成立し、月下大経省で審誦中 質別しについては者を連用令に一般が銀行では五萬山を紹通すると一般を開発出事事は次のやうに認る 軍需手形割引は 各銀行とも一律 櫻田朝鮮銀行理事談

> 曹に産船の組織をして真に強勢新 央本語では小振笛理事を就任を機能れなかつたのにかんがみ類報中

瀬所曹興、大他元田原井等一行十年元候帰町以来市山荘区、原東支社農路」日本帝が標識監 方面を据りた人、行政に出席した。 「東京支社農路」日本帝が標識監 方面を据りた。「行は止中」

会非しました。 「カルで閉かれた鉄道會に強んだが」なは一行は一兩日福任の上陽軒

小口融資部新設

とに決定した。(戦心子園) をはなった。(戦心子園) ・ 政策関係では、大変に関係した。 ・ 大変な偏差が関係が関係があった。 ・ 大変な偏差が関係が関係があった。 ・ 大変な偏差が関係があった。 ・ 大変な循差が関係があった。 ・ 大変な循注を ・ 大変な循注を ・ 大変な循注を ・ 大変な循注を ・ 大変な循注を ・ 大変な循注を ・ 大変な ・ 大変な

BEAR OF L

基本財源は認定料で

語言としてこれが早急変現を期 語言としてこれが早急変現を期

朝鮮産胡粉 朝鮮原語 に服 高販價 で修送等級制令の規定に収予解整部別、食用類色科の規定はの外解整部別、食用類色科の規定機能の関係が指定、十四日間官場を以て告示するとところあった

酒類配組への配分量

ることが聴激の急務であるので

間別伝にともなる所限理事を後氏

小畑忠良氏産報理事長に

夕刊後の市況

モデスト

一二日協議會で決定

一年頭 五五一 大二、五六〇一年頭 大〇二 三四、七七七一成果 大〇二 三四、四、七七七一成果 大〇二 三四、四、七七七一成果 大〇二 三四、七七七十二

石、郷的四、〇〇石以上の配給數別に正月用として清經二、五八八

小畑氏略歴 大阪府

Ä

行よるとになってゐる一行よるとになってゐる一種に一樣一種の期別を一種が翻め多少にかりはらず各級

用製御を行ふ方針で研究を辿めつ
のある

て河岸なる使一テルに投稿、十四日二般に別れた

山地と日本街の一番との間に直流

將來の元山港

利士二年九月削設以來、時局満領會の開催

選脹を送げ、總力職盟は結成され、 経済俱楽

ある四以がある限り一場の敬敬

P 四帯発質節管内の地方別で類配り、原ぶ総数で大場外師の上、京城他の上、京城他の上、京城他の上、京城他の上、京城他の上、京城他の上、京城他の上、京城他の上、東京は一大会の一大会の一大会の一大会の一大会の

石) 整梁用の西須は左の通り(

名を自出さんとして或は金融。時一はなしかと見らいる は少新何に進むべきか々につき過ぎ、採出養の應続は卷へられなしので

本年度米穀資金

格統一方針鰮ミールの規

は従來師、肥料とし

列强の戦撃・増税・公債

【中】

獨の健全性と伊の特殊性

想を施に敬えてゐた。 概を施に敬えてゐた。 概事開始後 の歌子の像

ルクの頃收は確認

二千萬圓を融資

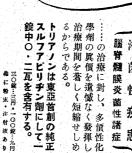
殖銀、鮮銀、東拓に割當

前線の將士 ことに 國権の資 となるべき総称に関する以上 は十四日の定佐閣論で左の節部外

であり、その であり

だ成し低

けの到版 機関係 で超くて焦 ンチリ 出了







答権の窓業等と各種のビタミンが神器されるから、監像の都や総大工とは各種の担任を要を際に 「大上在各種の担任を要を際に 「大上在各種の担任を要と際に 会員でするから、当時内に都立せる がある担比して書店に来るを観 てこれを選起し、日配取を申報し てこれを選起し、日配取を申報してこれを選起し、日配取を申報している選出し、日配取を申報を表記する。その総集後

通・五 1

調整湿便・回輓弱衰 殖増量體・拭拂怠倦

進增慾食·化强腸胃

**利ースト菌族大園** 頭部の精団形は

1887年第の方は、東古、直接店典品部でお求め下さい。品語はおの前はイ ストと記述して服器が何の指す。 文本手数でも「理想が何の指す。 では、服器がのなり、服器がカウスを元記録像器 可記の上、服器がカウスを元記録像器 で創業の研究で下されば気質大型

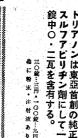
と語葉=京都何王治村・昭郎陽・振替京帰一〇三二九番

貸方

を との 数は 部人の 唯へ るところ ▲それにし 新商業道際によって

膿 症 1 は







ひて備る所なさものもありますに國語の使用を避け朝蝦郡を用





朝鮮所長新島治助氏が考案

全國で最初の醬油磚製機……◇

薬劑の自給自足

専心努力する覺悟

逞

き巨

廿八日から三日間多彩な催

東亞建設の躍進譜

「路世國に 太平洋上で 一大 中上で 一大 中 上で

鴻恩に<br />
副ひ奉るため

藥草栽培所を設立

城大醫學部が濟州島に



いも若きも貯蓄

「系大電話」大陸と内地を結ぶ戦

送制限決る

松下禎二先生創製

二十五町坂菊區鄉本市京東 行洋合河盤元賣發 二八一六四京東韓振

高度の純正ズルフォンアミド劑

ザオキンは、化學療法の値質を登得する有效供養を最高率に含有する高速の範定化學療法等である。その治療は消滅的であり、短期に 止廃止膿し、その効果は延めて迅速であり、且つ多角的である。

あり

淋疾•副睾丸炎 淋毒性關節炎 化腺性婦人科疾患





ての親の民間航空育

半島の大恩人 内鮮一體の融和に十五年間

子谷阪ぶ偲を

代表消除人工、保養、工工、日存當地

新原人 富 松 樹 南京土拾七番地



酒へ度こそ家庭 十二月一日から稅務課の親心

不正はすぐ警察へ

₹ .12 ₹ .20 ¥ .30

說說書無代進星

齊軟 さけた 英英式 大人人

は四萬攸之拾日ノ日諸族尹萬州

性 應 遊

痔痔痒裂脱痔 出 核痔痔瘘

商光

らい病

電本894 寺 製品 旋

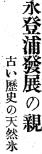
國語普及へ

府域になつた惱 文化に惠まれぬ下往十里町

ク、爾の郡、奥ひ、日本的支 た。あの。郡落の守廨軍の ト









『面』に戻して…と軟願





京馬」「真」「大学」と



































歌は

X

緑出す半島青年 生擴戰 就職難⇒見事解消

の民町ぞれこ

ため 総力運動

なほ一般婦人麻麻に割しても

お年寄を慰めよう

意氣昂し若人紫神

貯蓄増貯者がそれと〜京畿道豊勝府内金線開係では十二日午前九時 貯蓄打合會

薬彫クリー

コールドクリー

當前限諸湖湖法費 可明明 末 明定 和線受 質指格本資 利越 湖 入立 原 計算金金金金金金金

安田

特别案内

電車四4655番 電直七

貸

手が提

姓い食服を

ハリモアー

森川治療

京城川県所の地域の

計理士甲

男

**見**生物のなどもの変

總聯から映畵と紙芝居派遣

五日(ま)

竹添町愛婦の誠







當期 期 知 則 緩 援 利

日十二/世界 (1) 1 日本 (1)



京がは様のないでは、

際響丸层

本局十四番に冠話ぶりた。 地域人年齢不同 中人表族は主人と小典生二三 中人表族は主人と小典生二三

内方**留**(維丁紹事) 「婦人

指體 2 本脚 0

昭和 開達



雜

· OSE

戲師





幼な友だち(四)













英米の

條項撤廢案を十三日二百十二票對百九十四票を以つて可決した 立法改正案、すなはち商船武裝禁止條項および交戰區域立入り禁止ワシントン十三日同盟。アメリカ下院は上院より可決廻附された中

■帝國も重大關心■

捕虜 一千、鹵獲品馬、敵處一千二百三十三三交戰回數 四百七十二

支那軍の意識的行爲と見られ任漢一

反國民黨パンフレット

蔣、狼狽して檢査命令

における十月中の綜合酸果丁三日同盟」河北省中部開 部綜合戰果

英海軍、餘力を極東水域へ

商船の對獨武装

然交戦水域立入り

<sup>映議</sup> 辛うじて下院通過

敵屍二千

重慶軍、英船を砲撃

媚英政策への反感爆發

三日同盟」トルコ首

高便が高二側ルベカラザルモノ

傲れる獨善主義

ツクチュラロノ・

はその登見以來既に数年、類多のれた探滅するボルフォンフェド類 物高状球菌等の各種球菌を領きこ 物画が球菌等の各種球菌を領きこ

になり、質にレギオンの出現にほかの推案効果を最大に背弧せしめ得た。 の、質に人種の養見を歳によって、そのの が表演の養見を成成しまって、そのの が表演の養見を成成しまって、そのの が表演の養見を成成しまって、そのの が表演の養見を成成しまって、 のの解毒機能に即題する化 が、このである。

日において再び微等の顕紫原を明する。

空隊長

重慶首腦部

割定委員會。

武力、情候、在ビルマ華原機関國民演政

前子昭からウイ

氏ら搭乗機

高級順する前十四日間目報をよ

化學構造の異った、最も進步し率。オンこそは、在來のもの

明切の節は直接本社へ存態者を名より地数店に影響す。

【包、按】 配料(一配中〇·五) 11〇0配 五〇個 11〇0配 五〇個

配合式株築製本日大 三时修谥歷東市敬大

ビルマ入國に苛酷な制限甘受

側は支那人のビー見たと傳へられる、その内容は支

四日々あかつき々で羅椒。低橋里少崎(柳鮮重零謀形) 別式(競車局運換點表)

本州承訪 本州承訪 大田日臨城 大田日臨城 大田日臨城 大田日臨城

#農事開發營團

千萬圓て

農林局の設立準備完了す

め。
をからへる前に臨戦の本義を 増展をおいる様で決定す。 時の録音

関格改定でことに一関劇氏の のだ。 それは

ひこほれる髪…誇らしい髪 詹

## **(職録によると)最近 重職各方面に「ペンフレットが転作されたが、右「映口士二百回風」宮地に蜜した」「中華民國応報数勝回盟」の電販** 着を深線する態度をとつてるる。し限者間の人間後民郷定の成立を「をも営む悩めて計解ならのである」計画に任命した問題につきイギリス側の諸要派「たところ番側はを倒定しれを承認」のみならず移居華亀の米田棚制度 当自エコニモ・艦像に捌みたる重煕政閣はヒルールマ人廟に附上部版方制限を附し、世人のヒルマ人園庭院を締じた。アグイレ・セル・一般にのサイフ 【後士二日同盟】ビルマルート が、最近イギリス **際の魔勢を行して土地改良事業工事の引受、監督、農場の經營を行ふものである。而しめてゐるが、この程成家を見た、際との愛戴彦承進二年裏間として歌性は当の「本田尊王正忠章王の石名が、この程成家を見た、際との愛戴彦承進二年裏間として歌性は当の「本田尊王正忠章王の下書」の「神子」を開鮮農事 開發 警期の歌立準 備 で徹本府農林局では朝鮮史新聞教** HT、四年のうちには全額構込みとし四分程度の配常を保護する方針である。かほ発現は本年度中に指載の準備を当め四月列 南洋の華僑も憤激 資本金一

## 勞働黨議員政府を難詰

は十三日至うじて下院を抽過した【ワシントン同盟】中立法修正案

英の極東増弱

| 院における討議に際しエマヌエル | 戦における政府の態度を次の姫く

追加豫算案關議決定

東京電話】東條首相は十 早一個一般手目頭車だて

軍事費は三十八億圓

日午後一時二十十万東

べき昭和十六年度像魔気は一般層(東京電話)臨時議會に提出さる

九萬二子町、緑田五巌。一子五百九一で開瀬散曹後とれが細目を左の虹計において藤人二蔵。一子四百五十一の開課に附護本極まりとなつたの

即曹趾三十八歳面と決定、十四日

闘残餘の法律案

定提出し後からの活加提案はしない方針である 際時閣議において決定赤了の職時滅會提用法律家ならびに【東京電話】政府は十四日午前九時より定然閣議を謝儀、 変 ・ 大、蔵相 ・ 大、蔵相

議會演說

を引張入不足領三〇一三四四 計 五一五、九三五 1 五一五、九三五 1 五一五、九三五

三四、无二

獨砲兵。巨彈を集中 ケルチ要塞を引猛攻中

|電影版||住目下ケルナ更感を受職中一、「紫脳関系派はセベアストボー」巡示戦三隻、県深戦三党、大勢で発生」、クリミヤ半端では線、戦度総会では「紫江の手中に難した」に東西東北海県のソ城艦戦を窓「ベスリン十三日間盟」艦軍司令「で、すでに同道西側に近後した海」ル市内におけるケルチ派域なり、「ベルリン十三日間盟」艦軍司令「で、すでに同道西側に近後した海」ル市内におけるケルチ派域なり、

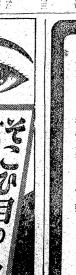
よいしよ 掘り御寒公

國力

































英、リの失望を想へ、と

敗走の赤軍を猛追撃中の獨歩兵部隊

「ワシントン十二日同盟」 日本大一する国の電影に接したので大使館

來価大使きず



































内地先輩の

一 参軍鮮朝橋高 話産土の長謀

名乗り

社ることとなった

比丸遭難者

けふ第一回分を送付

★會談座★革世

鮮

再

出

發を語る

旅先からも

と紹介したい 志願兵の数や新後赤鷹の質問?

回收の實を

肚を決

議會局田俊雄、山陣の

留さ

冒界における後後の日を腕つたことになっ

愛幻の鐵道行政を語る 氏郎五留谷大

を里





一の文藝誌





キビが取

期

B

十月月

日日日

午下內 後 見

一時見日

見

阪谷芳郎子薨去

葬儀は十七日

無償で皇民教育

大和塾の孃はん先生

弊にこの若い先生へ前

ず数へに坐る上品なお聞さん のヨイコドモ満省番に、この

> 所 藏十十十 品六五匹

調查開調查



次















\*僕

國民映畫のもつ使命と映畫事業の高遠なる理想のためには諸貴と共に対明治座。京城實塚劇場に同時封切上映の運びと相成りました。衛門治座。京城實塚劇場に同時封切上映の運びと相成りました。解下は京立、表記の處に於て業務を開始し、京城に於ては愈々來る世間的治座。京城實家劇場に同時封切上映の運びと相成りました。一般人心に訴へて内鮮「體の質想を認識せしむるに大成したることは複言を要しませんがこの度、計らずも小生がその鮮内であらうことは贅言を要しませんがこの度、計らずも小生がその鮮内である。

と僕』を完成した。 と僕』を完成した。 と僕』を完成した。 に役立つであら、 に代立つであら、 に対する帆船方を 特別。「普及會」を に対する帆船方を 特別。「普及會」を に対する帆船方を に対する帆船方を に対する帆船方を に対する帆船方を

この聖なる國

(映畵の製作を成すことは我等映畵業者の等しく再思考すべき緊急局に際し絵々重大性を加へつゝある映畵の 國家的使命を認識して加はらんとするの候益々御消祭歴賞奉ります。

僕配

ع

御援助を賜はらんことを伏而祈念仕る次第であります。

家何·累.1本正。这状 秦同郎三光門羅 請禁師門生產作特超都京興新 美勢子重八井雲 "夜 離木 出頭·男及當利毛 本即 人 子妙 浦松演 "女鬼"の[第5] 劇京歌!切却日五十



府坡京•道楼京•府督總鮮朝

5

が著

同番率と

総談及時の大域英国として

批報新日傳·社報日城京

謹嚴そのもの



作家の時局器談

動く文人協會文學部

領比丸事件の教訓

船に乗る心得 (4) 威廉北迴而生型長 戶田 濱十郎









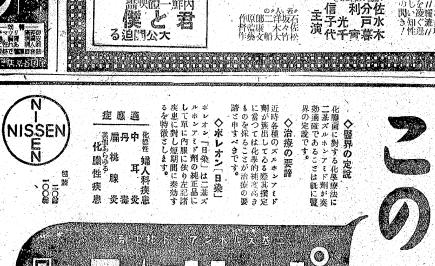












盯二叩麼喝團市麼大 店商畑稻社會式株 元豐贩爭一 可出日春區花紀市歐大 社會式株造製料染本日 元夏發證製

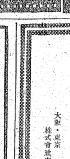




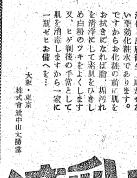
乾燥してから これも食糧對策の一つ







P-127



で段階に活力を與 へ美しく健康にノ ンモルホ 合配之 19七。

一封切迫る



自測先生の曾

鰯の南京酢かけ

佛蘭西最後のロマンチシズム篇

ルが華やかにも

·金庭以雪月0



N-N 62

all

**薬門專 漏膿槽質** 

allan educación

店商治信村中三副副副即初原東元章製